

令和3年第9回教育委員会議事録

開催日時 令和3年9月29日（水）
午前9時30分～午前11時40分

場 所 やしお生涯学習館多目的ホール

出席者 教 育 長 井 上 正 人
教育長職務代理者 加 藤 正 道
委 員 高 橋 洋 一
委 員 田 口 理 恵

事務局出席者 教育総務部長 荒 浪 淳
学校教育部長 山 本 誠
教育総務部副部長兼教育総務課長
千 葉 靖 志
学校教育部副部長 田 口 周 一
社会教育課主幹 小 林 勝 已
文化財保護課長 高 山 治
学 務 課 長 山 内 修
指導課長兼小中一貫教育推進室長
千 嶋 淳 一
学校 ICT 推進課長 菅 谷 昌 史
教育総務課庶務係長 関 根 郁 也
教育総務課庶務係主任 武 内 由 紀

○ 開会の言葉及びあいさつ 井上教育長

会議事項

1. 会議録の承認について

(1) 令和3年第8回教育委員会定例会分

【出席教育委員全員が承認】

2. 教育長諸報告について [別紙のとおり]

3. 議 題

議案第30号 [説明者 千葉教育総務部副部長兼教育総務課長]

八潮市入学準備金貸付審査会委員の委嘱について

八潮市入学準備金貸付審査会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市入学準備金貸付条例施行規則(昭和47年教委規則第2号)第12条の規定により、議決を求める。

令和3年9月29日提出

八潮市教育委員会教育長 井 上 正 人

提 案 理 由 人事異動に伴い、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第31号 [説明者 千葉教育総務部副部長兼教育総務課長]

八潮市教育資金貸付審査会委員の委嘱について

八潮市教育資金貸付審査会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市教育資金貸付条例施行規則(平成元年教委規則第2号)第12条の規定により、議決を求める。

令和3年9月29日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 人事異動に伴い、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第32号 [説明者 千葉教育総務部副部長兼教育総務課長]

八潮市立小中学校施設建設委員会委員の委嘱について

八潮市立小中学校施設建設委員会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市立小中学校施設建設委員会規則（昭和57年教委規則第4号）第3条の規定により、議決を求める。

令和3年9月29日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 任期満了に伴い新たに委員を委嘱したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第33号 [説明者 小林社会教育課主幹]

八潮市社会教育審議会に対する諮問について

八潮市図書館公民館ビジョン（子ども読書活動推進計画・読書バリアフリー推進計画）及び八潮市立公民館設置及び管理条例の改正について、八潮市社会教育審議会に諮問することについて、議決を求める。

令和3年9月29日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 八潮市図書館公民館ビジョン（子ども読書活動推進計画・読書バリアフリー推進計画）及び八潮市立公民館設置及び管理条例の改正について検討するため、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第34号 [説明者 小林社会教育課主幹]

八潮市青少年健全育成審議会委員の委嘱について

八潮市青少年健全育成審議会委員に別紙の者を委嘱したいので、八潮市青少年健全育成審議会規則（平成21年教委規則第1号）第2条第2項の規定により、議決を求める。

令和3年9月29日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 前任者の退任に伴い、新たに委員を委嘱したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

なし

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

議案第35号 [説明者 山内学務課長]

令和4年度当初八潮市立小・中学校教職員人事異動方針について

令和4年度当初教職員人事異動を推進するに当たり、別紙のとおり令和

4年度当初八潮市立小・中学校教職員人事異動方針を定めたいので、議決を求める。

令和3年9月29日提出

八潮市教育委員会教育長 井上 正人

提案理由 前任者の退任に伴い、新たに委員を委嘱したいので、この案を提出するものである。

【資料説明】

[質 疑]

○田口委員

先生方は通常は何年か勤務された後に異動されるイメージがあるのですが、1年勤務後にほかの学校へ異動し、また翌年に元の学校に戻られる先生もいらっしゃるようですが、異動の基準等があるのでしょうか。

●山本学校教育部長

仰られたケースは、臨時的任用教員となります。臨時的任用教員は、原則は同一校に2年勤務することができませんので、1度別の学校へ異動し、再度戻ってくるといったことがございます。

[教育長が採決を行い、出席委員全員の賛成により承認される。]

4. 各部課長報告・連絡事項

●荒浪教育総務部長

(1) 令和3年8月分「市民の声ボックス」の受付及び処理状況について

教育委員会への投書は27件ございました。内訳としましては学務課11件、指導課13件、学校ICT推進課が3件でございます。内容が同一の質問も多く、その場合はまとめてご報告させていただきます。それでは、各課からご報告申し上げます。

●山内学務課長

学務課に寄せられた投書は11件でございます。この内、回答を求められたのが9件、回答を希望しないものが2件ございました。受付番号2

の投書は「食中毒で3千人を超える児童などが被害にあっている。責任はとったのか。」との内容でございました。この投書に対しましては、「食中毒事故発生から1年が経過した節目に、市長並びに教育長からのメッセージを市のホームページに掲載し、児童・生徒・先生方・保護者の皆様・市民の皆様に改めてお詫びを申し上げたこと。また、2度と食中毒事故を起こさないための現在の取り組みについて」との内容で回答いたしました。

続いて、受付番号3の投書は「市立学校について、二学期はオンラインか休校にすべき」との内容でございましたが、この投書については、回答を求められておりませんので、業務の参考とさせていただきました。

受付番号4から9までと受付番号11と12につきましては、いずれも、「新型コロナウイルス感染症の拡大が続くなか、小中学校の夏休みを延長すべきである。」という内容での意見が寄せられ、中には、「オンライン授業や分散登校ができないか」といった意見も寄せられました。これらの投書に対しましては、「8月25日から8月31日まで臨時休業とする。その後の対応は別途協議する予定。」との内容で回答いたしました。また、8月の最後の方に意見をいただいた分につきましては、「9月10日まで短縮授業とすることを決定した旨」回答いたしました。

最後に、受付番号10につきましては、「小中学校の夏休みと宿題提出を延長していただきありがとうございます。」という、感謝のメールでございました。回答は不要の投書でございました。

●千嶋指導課長兼小中一貫教育推進課長

指導課に寄せられた投書は13件でございます。内容としましては、新型コロナウイルスの感染状況に鑑み、夏休み延長の要望や、各学校における運営情報の共有等でございます。これらの投書につきましては、お電話にて回答をさせていただきます。

今後も、メール発信者の思いを汲みながら、学校と十分に連携をとりながら対応してまいります。

●菅谷学校 ICT 推進課長

学校 ICT 推進課に寄せられた投書は 3 件でございます。

1 件目は、「9 月 1 日以降も通学が困難な場合は、Chromebook を利用したオンライン授業を実施してほしい。」というものでしたが、この投書については、回答を求められておりませんので、業務の参考とさせていただきます。

2 件目は、昨年度投書をいただいた方から、「GIGA スクールに関して、進捗状況を開示してほしい。」と、回答後の状況について問い合わせがございました。この投書に対しまして、「市では、今年度から教育委員会内に学校 ICT 推進課を設置し、教職員に対する研修等を実施しています。また、各小中学校では、タブレット端末の活用等により、情報活用能力の育成に取り組んでいます。今後は、ICT を効果的に活用しながら、GIGA スクール構想を計画的に進めていきます。」と回答いたしました。

3 件目は、「新学期の日程の連絡があったが、オンライン化の検討はないのか。」というものでした。この投書に対しまして、「タブレットについては、当初令和 4 年度からの持ち帰りに向けて準備を進めていましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、段階的に持ち帰りが行えるよう、計画を前倒して準備を進めています。オンライン授業についても、学校での活用状況等を見極めながら、検討していきます。」と回答いたしました。

●山本学校教育部長

(1) 学校生活について

6 点ご報告させていただきます。

1 点目は学校 ICT 関係でございます。現在、端末を利用し、教育委員会が学校訪問の際に授業を別教室で観察したり、特別支援学級で電子黒板を使って授業を行ったりと、市内小中学校において ICT を活用した取組みが活発に行われております。今後も、着実に取組みを継続してまいります。

2 点目は、2 学期の開始についてです。夏休みを延長し、考察を重ね、9 月

1日に始業式が行われました。学校によっては放送のみで式を行ったり、体育館に集まらず、オンラインで各クラスにて校長の話を聞いたりといった対応を取りました。新型コロナウイルス感染状況を鑑み、段階的に授業時間を増やすこととして、9月2日～10日までは4時間授業、13日～17日までは5時間授業、21日からは通常授業を開始しました。感染症対策につきましても教職先生方に非常に頑張ってもらい、校内において先生から子ども、子ども同士、子どもから先生といったか感染は、現時点ではございません。

3点目は、コロナによる不安から登校できなかった児童生徒数をご報告いたします。9月1日～7日までの不登校は97名でしたが、13日～17日は29名まで減りました。これ以降につきましては、次回の定例会にてご報告させていただきます。これら児童生徒に対する学校の対応は、学校によって異なりますが、課題を自宅まで届けたり、放課後に学校へ呼んで勉強を教えたりと、個々の対応を行いました。

4点目は、残念なお知らせですが、コロナ禍により埼玉県の中学校新人体育大会が中止となり、これに伴い、越谷・八潮地区の新人戦も中止となりました。中学校体育連盟としては、代替えの大会を検討しており、2学期中に実施することです。

5点目は、給食の喫食率についてです。9月2日の衛生害虫の件で若干数値が下がっております。7月が97.57%、9月97.49%となっております。

最後に八潮市学校給食ビジョンについてです。本市では、学校給食の事故を受け、有識者、学校関係者等で構成する「八潮市学校給食審議会」を立ち上げ、学校給食の在り方について令和2年11月4日に答申を受けました。答申では、学校給食法に則った学校給食の実施、食育と衛生管理が十分に行える栄養教諭と学校栄養職員を配置できる体制の構築、そのための公設公営若しくは公設民営による方式への移行などが含まれた内容でした。教育委員会ではこれら答申の内容を踏まえるとともに、今後、将来にわたり想定される市を取り巻く情勢や少子化などの社会状況等、学校給食法を包括的に捉え、安心安全で持続可能な学校給食の在り方について総合的に整理し、専門家の助言のもと、八潮市の学校給食の将来構想として八潮市学校給食ビジョンを策定いたします。ビジョ

ンの内容につきましては、現状と課題、基本方針、提供方式の検討・方向性などを検討しております。今後のスケジュールとしましては、令和3年10月の総合教育会議にて報告、12月の議会にて学校給食ビジョン策定支援業務委託費などの補正予算の上程、令和4年2月に委託契約、ビジョンの検討開始、7月に中間報告を行う予定でございます。

●千葉教育総務部副部長兼教育総務課長

(1) 第2期八潮市教育計画「はばたき」の素案について

8月の教育委員会において、八潮市教育計画の構成案と八潮市の教育の現状と課題及び今後の取り組みや施策の体系についてご説明いたしましたが、今回、素案を冊子の形にしました。内容につきましては、前回の資料と同様で、変更はしておりません。今後のスケジュールとしましては、専門部会、庁議、議員への説明後、11月19日から12月20日までパブリックコメントを行う予定でございます。

委員の皆様におかれましては、再度、素案についてご確認をいただき、ご意見等がございましたら、ご連絡をいただければと思います。

●小林社会教育課主幹

(1) 令和4年八潮市成人式開催要領について

本市では、新成人自らの手でつくり上げる成人式を例年挙行しており、今回もその母体となる実行委員会を組織し、成人式の企画や運営について検討していただくことになっております。緊急事態宣言を受け、9月中の対面形式による実行委員会は開かれていない状況下で、まだ案の段階ではございますが、本年度の成人式につきましては、八潮メセナを会場に新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3部制により開催していく方向で調整を進めてまいりたいと考えております。具体的には、第一部を八潮中学校区、第二部を大原・八條中学校区、第三部を八幡・潮止中学校区に分けて開催していくことを想定しております。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況や国・県からの要請によっては、内容の変更や中止も想定しており、状況を見ながら適宜適切に判断し、実行委員会の総意を尊重するとともに、関係機関とも十分に歩調を合わせながら対応してまいりたいと考えております。

(2) 八潮市立図書館公民館の愛称募集について

先月の教育委員会において、市政施行50周年記念事業として、八幡図書館公民館の大規模改修工事後のリニューアルオープンに合わせ、市民の皆様の知識と情報、文化活動の拠点施設として末永く愛され、また、誰もが親しみの持てる施設となるよう、八幡図書館公民館の愛称募集の告知を行ったところでございますが、この度すでにその取組を進めております「八潮市図書館公民館ビジョン」の策定とも歩調を合わせた形で、市全体として、市民の皆様の知識と情報、文化活動の拠点としての図書館公民館活動の相乗効果を高める観点から、八幡図書館公民館の愛称募集についても合わせて行ってまいりたいと考えております。

愛称の募集にあたっては、応募資格として、市内在住・在勤・在学の方、募集期間は10月10日から12月10日までとし、選考方法につきましては、1月の社会教育審議会でのご審議を経て、最終的には同月に開催される教育委員会にお諮り決定し、4月の八幡図書館公民館リニューアルオープンと共に愛称の周知を行ってまいりたいと考えております。

(3) 埼玉県PTA連合会三行詩コンクールの結果について

楽しい子育て全国キャンペーン「家庭で話そう、我が家のルール・家庭のきずな・命の大切さ」をテーマとする三行詩コンクールが開催されました。そこで、大瀬小学校の児童が「日曜日パパと僕がコックさん」という三行詩で、小学生の部の埼玉県PTA連合会会長賞を受賞いたしました。大変喜ばしいことでありましたので、委員の皆様にご報告を致したところでございます。

(4) その他

市内各中学校で始まった「いのちの授業」と「第38回八潮市美術展覧会」のご報告をさせていただきます。

まず、いのちの授業につきましては、中学生が生後1か月から6か月の赤ちゃんを抱っこして、その触れ合い体験を通じて、命の誕生や大切さを再認識し、誰もがかけえのない尊い命で、家族の宝物であること。また、命への責任も伝えながら、思いやりや自尊心を育む学習プログラムを展開するなど、命の大切さと生きることの責任を改めて考え、伝える場となっているところでございます。本年度も、助産師で看護師でもある直井先生を講師にお招きし、お手元の授業風景にもございますように、学校の皆様と連携・連絡を密にしながら、取組を進めているところでございます。

また、美術展につきましては、八潮市文化協会との共催により、八潮メセナにおいて、今月の23日から26日までの期間で開催を致しました。市内美術愛好家による洋画、日本画、切り絵、工芸品のほか、今回新たに写真の部を設け、高校生の作品を含めた17点の写真作品、全89点の作品展示を行うとともに、期間最終日の前日には優秀作品の表彰式を行ったところでございます。

今後も、八潮市文化協会との連携・協力のもと、本市の芸術文化の普及・高揚に努めてまいりたいと考えております。

●高山文化財保護課長

(1) 歴史講座「絵図でたどろう～大原・大曽根の史跡めぐり～」の開催について

10月6日に開催いたします歴史講座「絵図でたどろう～大原・大曽根の史跡めぐり～」についてご説明いたします。今回の講座では、江戸時代に作成された絵図をもとに、絵図に描かれた街道を歩き、沿道の文化財や史跡をめぐります。見学場所としましては、地域の歴史と深い関わりのある大原円

照寺や大曾根八幡神社、葛西用水、本所上水、九ヶ村落しなど8か所を予定しております。地域の歴史にふれ、先人が遺し伝えてきた文化財や史跡を再発見していただくことで、地域理解の向上と文化財愛護意識の浸透につなげたいと考えております。

●山内学務課長

(1) 通学区域審議会について

9月22日に「第3回八潮市立小中学校通学区域審議会」を開催いたしました。議題は、「新設小学校通学区域の検討」でございまして、茜町一丁目付近の通学路部分につきまして、安全第一の視点から、改めて委員の皆様にご協議いただき、当初の案に比べ、より安全確保につながる区域に拡大した形で審議会としての意見がまとまったところでございます。

また、併せまして、大瀬一丁目付近の通学区域につきましても、一定の狭い区分け部分において、住宅の張り付き具合や旗振りを行う場合の懸念等についての意見が出され、意見がまとまったところでございます。当審議会につきましては、今年度中に集中的に取り組んでおり、次回審議会は10月18日に開催予定でございます。

(2) 児童生徒数の見込みについて

お手元の「主な市内小学校の児童・生徒数推移R4～R9（見込）」資料をご覧ください。こちらは、本年8月1日現在で推計した、将来の各年度における児童生徒数と学級数の推移であり、特に、「学級数の推移」が重要となっております。国及び県の基準では、小学校1・2年生は既に35人学級でございますが、令和4年度からは、その上の学年につきましても、毎年度1学年ずつ35人学級が増加することを想定しております。そして、「学級数の推移」の枠内に「合計」と記載がございまして、これは、各年度の「その学校における学級数の合計」でございまして、「最大教室数」については、各年度における

最大で確保できる教室数となっております。「八條小」「潮止小」「八幡小」は、令和9年までの期間に不足は生じておりません。「大曾根小」は、令和7年に教室数が「25」必要となるにも関わらず、最大教室数が「24」ですので、不足することになります。「大瀬小」では、毎年度学級数が増加することになっており、このままでは大瀬小学校で児童を受け入れることができなくなってしまうので、教室を増設して令和5年度の最大教室数を「41」とすることとしております。この背景には、八潮駅周辺の人口が増えていることが要因としてありますので、新設校を令和7年度に開校することで、将来、教室不足が発生しないようにするものでございます。

続きまして、中学校でございますが、中学校の場合は、0歳児から現在の中学2年生までの状況が把握できます。中学校5校のうち、「潮止中学校」については、令和12年度に必要な学級数「21」が、最大教室数の「20」を上回ってしまいます。こちらにつきましては、今後の推移を慎重に見極めながら、必要な対応を行う必要があると考えております。

(3) 学校給食について

学校給食について、5点ご報告いたします。

はじめに、「学校給食審議会」についてですが、令和3年第2回の学校給食審議会につきましては、新型コロナウイルス感染拡大に伴い緊急事態宣言が発令されている状況から、書面による開催といたしました。委員の皆様には審議していただいた内容は、「八潮市学校給食の現状について」「衛生管理に対する体制について（外部検査機関による衛生検査の実施、給食提供事業者に対するモニタリング及び学校におけるモニタリング）」「食育について」「今後の学校給食について」でございます。それぞれ、現在の取組状況や今後の予定等について文書にて説明を差し上げたところでございます。

委員の皆様から、「八潮市学校給食の現状について」に対しましては、「保冷剤の活用は有効である」「年々気温が上昇する中での給食の実施は、今までと

は違う取り組みが必要ではないか」「段階的に冷温蔵（冷たい状態又は温かい状態をキープできるような機能）に対応できるコンテナ等の導入が必要ではないか」といったご意見をいただきました。

「衛生管理に対する体制について」の「外部検査機関による衛生検査の実施」に対しましては、「点検を実施することで学校給食提供事業者や調理従事者の意識の高揚につながると思う」といったご意見をいただきました。

「給食提供事業者に対するモニタリング及び学校におけるモニタリング」に対しましては、「時期により回数が異なったとしても継続的に実施することは必要である」「教育委員会のモニタリングとともに、給食提供事業者のセルフモニタリングの強化等も必要である」といったご意見をいただきました。

「食育について」に対しましては、「食育指導は生きる基本を伝える機会となるので継続してほしい」「市教育委員会の栄養士の尽力で有意義な食育指導ができています。今後、各学校において、栄養士によらない食育指導をする必要があると考える」といったご意見をいただきました。

「今後の学校給食について」に対しましては、「学校給食ビジョンについては、目の前のことだけを考えないように、持続可能な方法を検討していく必要があると考える」「おいしい給食の提供と食べ残しの抑制への方策の徹底が必要」といったご意見をいただきました。

今回委員の皆様からいただきましたご意見を踏まえ、施策に反映させてまいりたいと考えております。

2点目は、衛生害虫が給食運搬容器に入り込んだ件についてのご報告です。9月2日は2学期の学校給食最初の日でしたが、大瀬小学校の高学年のあるクラスの中で、番重と呼ばれる、おかず用の皿を運ぶための容器の底の部分にクロゴキブリ1匹がいたことを発見したものでございます。発見時の状況ですが、クラス前の廊下で配膳準備を進めていた際、容器の底の部分に、生きた衛生害虫がいることを、クラスの児童が発見し、その後、容器から出てきた衛生害虫を教諭が駆除いたしました。

衛生害虫の発見時には、おかずとは接触しておりませんでした。当該容器に収納していた分のおかずの他、クラスすべてのおかずも処分し、クラス児童全員分のおかずを新たに用意して、それを喫食したものでございます。衛生害虫の容器に入り込んだ経路は特定できませんが、当日は市教育委員会の栄養士2人が調理場や盛り付け室、配送スペースの確認をしており、また、2学期の給食をスタートするにあたり、コンテナ内の清掃なども徹底していたことを確認しておりましたので、給食センター内で入り込んだ可能性は低いものと考えられますが、学校も含め、いずれかの運搬の過程で入り込んだ可能性があるものと考えております。市教育委員会といたしましては、本件が発生した日の夜、当該クラスの保護者宛にお詫びの文書をクラス一斉メールで大瀬小学校から送信し、当該クラスの児童と保護者にお詫びいたしました。

また、学校給食提供事業者及び市内小中学校長に対し、給食の運搬や配膳ホールの清掃など、衛生管理を徹底するよう指示いたしました。再発防止のために、容器内の仕切り板の改善を図るなど、衛生管理の向上につながる検討を進め、具体化してまいりたいと考えております。また、この件につきましては、市長、副市長、市議会議長に報告し、さらに、市議会議員にも情報提供したところでございます。

3点目は、「第三者機関による衛生検査の実施」についてでございます。9月27日、「一般社団法人 埼玉県食品衛生協会検査センター」による、学校給食提供事業者の施設内と市内小中学校5校の配膳スペースを中心に、市教育委員会の職員がそれぞれ立ち会い、検査を受けました。特に大瀬小学校内はよく確認をしていただきましたが、衛生害虫が発生しないような工夫についてお話をいただいた他、学校給食提供事業者の調理場等は概ね良好な環境となっているとのことでした。この衛生検査は学期毎に1回実施してまいりたいと考えており、次回は3学期中に実施してまいりたいと考えております。

4点目は、「食育について」でございます。2学期の給食がスタートし、1学期中に食育指導を実施できなかった小学校3年のクラスに9月14日から

訪問し、「食べ物の働きを知ろう」をテーマに食育指導を実施しております。こちらは、9月末までに全て訪問する予定でございます。また、10月からは、「カルシウムについて学ぼう」をテーマに、あらたに2年生と3年生の全クラスを栄養士が訪問し、食育指導を行う予定となっております。

5点目は、先日9月17日に開催された、「第3回学校給食研究委員会」の報告でございます。今年度の当定例会におきまして、学校給食が作られている様子を目に見えるような形でお知らせすることが重要ではないかとのご意見をいただきましたので、学校給食提供事業者の協力を得て、給食センター内の調理や盛り付けの様子について写真撮影をし、委員会にてご報告させていただきました。報告事項は3点ございまして、①学校給食モニタリング②サンプル作り③学校訪問でございます。

①学校給食モニタリングにつきましては、モニタリングの際のチェック項目や、調理員の服装、衛生設備、コンテナプール、発送室、調理室や調理中の様子などをご報告いたしました。

②サンプル作りにつきましては、教育委員会の栄養士が調理指示書とサンプルを作っている様子を撮影し、ご報告いたしました。

③学校訪問につきましては、教育委員会の栄養士が小・中学校訪問し、食に関する指導を撮影し、ご報告いたしました。

研究委員会当日の出された意見は「ご飯の食感が美味しくなった」「タケノコが出てくる回数が多かった」「可能であればドレッシングは別々にしてほしい」「10/12に提供のゴーヤチャンプルは子どもの反応が楽しみだ」といった、児童生徒と一緒に給食を食べている先生方だからこそその貴重な意見をいただいたところでございます。また、当日出席した、学校給食提供事業者の責任者の方から、「是非給食センターに来て、現場を見てほしい」との申し出がございましたので、次回以降、日程が合いましたら、研究委員会の会議を給食センターで開催したいと考えております。

●千嶋指導課長兼小中一貫教育推進室長

(1) 中学生英語弁論大会の結果について

9月3日に審査が行われました八潮市中学校英語弁論大会の結果についてご報告いたします。今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し、スピーチ動画によるビデオ審査を実施しました。優勝は、潮止中3年生の生徒で、題名は「ありのままの自分が一番」。準優勝は、八幡中3年生の生徒で、題名は「誰かの為に行動に移す」。第3位は、八條中2年生の生徒で、題名は「科学技術との共存」です。なお、今年度は埼葛大会が八潮地区で行われるため上位3名が、埼葛地区大会に八潮市の代表として出場いたしました。結果は、潮止中3年生の生徒が第3位となり、県大会出場を決めました

(2) 全国学力・学習状況調査の結果について

全国の学力調査は令和2年度、全国的に実施が見送られました。令和3年度は、小学6年生と中学3年生を対象に、小学生は国語・算数、中学生は国語・数学を実施しました。結果といたしましては、全国との差での指標において、小学校では、全国平均との差が縮まっております。

小学校国語【R1は全国平均より-0.8P R3は-0.7P】

小学校算数【R1は全国平均より-2.6P R3は-1.2P】

中学校では、R1は全国平均よりも5%以上下回っていましたが、R3は全国との差を大きく縮めました。

中学校国語【R1は全国平均より-5.8P R3は-2.6P】

中学校算数【R1は全国平均より-6.8P R3は-3.2P】

(3) 埼玉県学力・学習状況調査の結果について

県の学力調査でも、小学校は学力が多少上下はありますが、全体的には向上しております。中学校は全国の調査と同様、県平均を下回っておりますが、

県との差も縮んでいっております。小学校・中学校共に数値が向上している要因の一つに、「八潮スタンダード」に則った授業展開を多くの教員が実践していることがあげられます。中学校の教員の中にも意識をする教員が増加してきております。

(4) 令和3年8月・9月 事件・事故報告について

合計4件ございます。1. 交通事故については、前回の教育委員会で報告をした夏休みに部活動に向かう生徒の件で、この生徒は幸いに軽傷でした。2. 迷惑行為については、地域の方から連絡があったものです。八潮南インターチェンジ付近の高架下でスケートボードをしているグループがおり、大人に混じり小中学生もいるとのことでした。そこは、立ち入り禁止場所でその表示もあるところです。学区の小中学校に連絡し、現場に教員が駆け付け指導をし、指導課から市の道路治水課へ連絡をしました。この他にも、ここ最近、グループで集まって迷惑行為をしている情報がございます。具体的には、中川沿いの水辺の楽校やメセナ駐車場や駅前公園などです。校長会や小中一貫のこころ部会などで情報を提供し、校内で周知し、児童生徒への注意喚起やその都度対応していただくよう話をしております。3・4の不審者被害はどちらも声掛け事案で直接の被害はございません。どちらとも警察に連絡し、パトロールの依頼をしたところでございます。

●菅谷学校 ICT 推進課長

(1) 八潮市 GIGA スクール構想に関する保護者向け解説動画について

GIGA スクール構想に関する市の取組等を紹介するため、保護者向け解説動画を作成し、3日付けで YouTube（八潮市教育委員会チャンネル）に公開しました。

内容につきましては、全部で9項目から構成しており、1点目が GIGA スクール構想について、2点目が八潮市 GIGA スクール構想について、3点目

が小中学校での **Chromebook** の活用について、4 点目が家庭学習について、5 点目がモバイルルーターの貸し出しについて、6 点目が家で使う時の約束について、7 点目が健康面について、8 点目が安全面について、9 点目が端末の不具合時の対応についてとなっております。

(2) GIGA 端末 (**Chromebook**) の持ち帰りの試行について

新型コロナウイルスによる感染状況等を鑑み、令和 4 年度に予定していた **Chromebook** の家庭への持ち帰りを、今学期から各学校の活用状況等に応じて、段階的に試行することといたしました。対象とする学年、GIGA 端末を活用した家庭学習等については、各学校において検討いただくこととし、関係文書とともに、10 日付けで通知を行ったものです。

(3) GIGA 端末 (**Chromebook**) 利用規定の一部改正について

Chromebook の持ち帰りの試行等を踏まえ、GIGA 端末利用規定の一部を改正いたしました。

内容につきましては、「5 遵守事項」の「5. 5 注意事項」の項目に、「**Chromebook** を転売等しないこと」とする旨の規定を新たに設けるなど、**Chromebook** の適切な運用に向けて、整備したものです。

(4) 八潮市 GIGA スクール通信について

今月発行した第 8 号では、13 日に内閣府や文部科学省など、教育の情報化に係る委員を多数歴任されている放送大学の中川一史氏を講師としてお迎えし、オンライン会議で行った「八潮市 GIGA スクール構想研修会」の様子を掲載し、各学校に周知を行ったものです。

(5) その他

GIGA 端末 (Chromebook) の持ち帰りの試行に伴うセキュリティ設定の確認及びパスワードの変更についてです。

Chromebook の持ち帰りの試行に伴い、Chromebook に係るセキュリティの向上等を図るため、各学校にセキュリティ設定の確認を依頼するとともに、現在発行しているパスワードの変更を可能とするため、GIGA 端末利用規定の一部を改正し、パスワードの変更について通知を行いました。

[教育長諸報告及び部課長報告・連絡事項の一括質疑]

○加藤教育長職務代理者

衛生害虫が給食運搬容器に入り込んだ件について質問です。給食提供事業者のモニタリング、特に衛生管理についてはご報告のとおり実施されていると思われませんが、各学校における害虫駆除の取り組みについてお聞かせください。

●山内学務課長

給食提供事業者の衛生害虫に対する取り組みは、専門業者に委託して以前から継続して行っているところでございます。また、モニタリング開始以降、専門業者からの報告で衛生害虫が検出された例はございません。

学校では年に2回(3月下旬・7月下旬)専門業者に委託し、薬剤を散布し、害虫駆除を行っております。

○高橋委員

昨年度の学校給食食中毒事故以降、その後の対応で教育委員会職員の方の業務が急増していると思われれます。今後、給食ビジョンを策定するにあたって、負担の分散という意味でも、専門部署の設置についてはご検討されておりますでしょうか。

●山本学校教育部長

教育委員会としましても、専門部署の設置が実現すれば、現在実施している衛生管理や食育指導など、子どもたちのために、より充実した取り組みを進め

ることが出来ることもあり、市長部局には専門部署の設置について要望を
てまいりたいと考えております。

○田口委員

八潮市内でも少なからず新型コロナウイルスに感染してしまった子どもも
いると思われませんが、後遺症などで現在登校ができていない例はございま
すか。

●山本学校教育部長

市内において、後遺症で登校できていない子どもの例は、現在までございま
せん。

○田口委員

12歳以上のワクチン接種が可能となりましたが、平日にワクチン接種を
受ける際の、出席の基準はあるのでしょうか。

●山本学校教育部長

その件につきましては、文書を配付させていただきました。ワクチンを午前
に打って午後から出席する場合、午後に打つため帰る場合、午前中に打ってそ
のまま副反応が出た場合、或いはその翌日など、欠席扱いにはしないこととい
ました。

○田口委員

GIGA 端末 (Chromebook) の持ち帰りについて、端末のネットワーク接続
が、自宅の Wi-Fi パスワードを把握しておかないといけないなど難しく感じ
る方もいらっしゃると思われませんが、今後、例えばガイドラインを配布するな
どの対応はございますか。

●菅谷学校 ICT 推進課長

学校 ICT 推進課からは、各学校に接続手順等についてまとめた資料を併せ
て配付しておりますので、まずはそちらを活用いただければと思います。

[教育長が定例会閉会の宣言をする]

会議終了。

次回開催日程

令和3年第10回定例会 令和3年10月20日（水）午前9時30分

会議録作成責任者.....

会議録作成者.....

会議録作成者.....

上記会議録に相違ないことを出席者全員ここに署名する。

八潮市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員